

開催趣旨

地域の発展とともに、広島湾の環境は大きく変わってきました。そこで、良質な環境を保全し、再生するため、関係機関からなる「広島湾再生推進会議」*において、森・川・海が連携して取り組む行動計画を作成しているところです。

このシンポジウムは、その取り組みを地域の方々に知っていただき、広島湾の今と明日を一緒に考えていただくために開催するものです。

*「広島湾再生推進会議」参加機関：中国地方整備局、第六管区海上保安本部、中国四国農政局、近畿中国森林管理局、中国経済産業局、中国四国地方環境事務所、広島県、山口県、広島市

プログラム

●開 会

14:00 趣旨説明「広島湾再生プロジェクトの背景」
藤田 武彦 氏（広島湾再生推進会議 座長、中国地方整備局 副局長）

●基調講演

14:10 テーマ「広島湾の今と明日に向けて」
講師：岡田 光正 氏（広島大学 理事・副学長）

休憩 15:00

●パネルディスカッション

15:20
テーマ「広島湾再生の実現に向けて」
コーディネーター：岡田 光正 氏（広島大学 理事・副学長）
パネリスト：松田 治 氏（広島大学 名誉教授）
上嶋 英機 氏（広島工業大学大学院 教授）
山本 卓曹 氏（NPO法人瀬戸内里海振興会 理事長）
氏原 睦子 氏（NPO法人雁木組 理事長）
中村 敏 氏（中国新聞社 論説委員）
藤田 武彦 氏（中国地方整備局 副局長）

●終 了

17:30

出演者プロフィール

●講師・コーディネーター

岡田 光正（おかだ みつまさ） 広島大学 理事・副学長



1974年 環境庁国立環境研究所研究員、米国環境保護庁 Corvallis 環境研究所客員研究員、東京農工大学工学部 助教授、広島大学工学部 教授、広島大学大学院工学研究科 教授、広島大学大学院工学研究科長・工学部長を経て、2005年から現職。（社）日本水環境学会 顧問、（社）環境科学会 理事、瀬戸内海環境修復計画調査委員会 委員長、環境省有明海・八代海総合調査評価委員会 委員、中央環境審査議会 臨時委員（瀬戸内海部会）、広島県環境審議議会会長などを務める。

【専門分野】環境化学工学、生態工学

【主な著書・論文等】共著：「日本の水環境行政－その歴史と科学的背景」（ぎょうせい）、共著：「環境保全・創出のための生態工学」（丸善）、共著：「地球環境問題に挑戦する」（培風館）

●パネリスト

松田 治（まつだ おさむ）

瀬戸内海研究会議会長、広島大学 名誉教授



1971年 広島大学水畜産学部助手、広島大学生物生産学部助教授、教授、広島大学大学院生物圏科学研究科教授を経て2003年退官。2003年から瀬戸内海研究会議会長。

【専門分野】水圏環境学

上嶋 英機（うえしま ひでき）

広島工業大学大学院 環境学研究科 教授



1972年 工業技術院中国工業技術試験所入所、工業技術院中国工業技術試験所海洋工学研究室長、企画課長、研究部長、徳島大学大学院工学研究科教授（併任）、産官学連携部門 研究コーディネータを経て、2005年から現職。

【専門分野】海洋環境工学

山本 卓曹（やまもと たくそう）

NPO法人瀬戸内里海振興会 理事長



1951年 広島県技師採用、広島港湾事務所長、空港港湾局港湾課長、広島港湾振興局長、1995年 広島県退職。2004年から現職。

氏原 睦子（うじはら むつこ）

NPO法人雁木組 理事長



1993年から造園設計コンサルタント会社（東京）にて市民参画による公園・河川の設計業務を行う。1998年から（有）むぎ環境計画代表（地域計画コンサルタント）。広島では里山再生、水辺やそばなど地域財産を活かしたまちづくりの計画・推進に参加。

中村 敏（なかむら さとし）

中国新聞社 論説委員



1968年中国新聞社報道部、1969年徳山支局（現防長本社）、経済部、文化部などを経て、2001年から現職。

藤田 武彦（ふじた たけひこ）

中国地方整備局 副局長



1975年 運輸省入省、通商産業省、国鉄再建管理委員会、第四港湾建設局企画課長、和歌山県、運輸省大臣官房文書課企画官、公共事業調査室長、海事局国内旅客課長、関東運輸局次長などを経て、2005年から現職。